

外国語(英語)問題用紙 (1/2)

受験番号	
氏名	

I 次の英文の全文を日本語に訳しなさい。

出典: Wasyl Cajkler and Phil Wood. "Lesson Study in initial teacher education".
In Peter Dudley (ed.), *Lesson Study: Professional learning for our time*.
London and New York: Routledge, 2015, 120頁12行目~121頁1行目.

LS: Lesson Studyの略
ITE: Initial Teacher Educationの略
ex post facto: 事後の(において)、過去にさかのぼった(て)

外国語(英語)問題用紙 (2/2)

受験番号	
氏名	

Ⅱ 次の英文の全文を日本語に訳しなさい。

出典: Walter Feinberg and Jonas F. Soltis, *School and Society*, Fifth Edition, New York and London: Teachers College Press, 2009, 27頁1行目~22行目.

外国語(日本語)問題用紙(1/2)

受験番号	
氏名	

I 次の文章を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

(出典：苅谷剛彦『オックスフォードからの警鐘ーグローバル化時代の大学論』中央公論新社、2017年、97頁4
行目~98頁15行目より、一部改変)

問1 下線部①~⑤の読み方をひらがなで書きなさい。

問2 に入る言葉を、下の中から選びなさい。
そこで 一方 その時 まさに

問3 下線部(A)で「引用されるようにはならない」とあるが、引用されるにはどのような研究が必要か、本文に即して10字から15字で説明しなさい。

問4 下線部(B)「研究の厚み」とはどのようなことを指すか。本文に即して10字から15字で説明しなさい。



外国語(日本語)問題用紙 (2/2)

受験番号	
氏名	

Ⅱ 次の文章を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

(出典：広井良典『定常型社会—新しい「豊かさ」の構想—』岩波書店、2001年、ii頁2行目～iv頁6行目より、一部改変)

問1 下線部①～⑤の読み方をひらがなで書きなさい。

問2 空欄アとイに入れるのもっとも妥当なものを番号で選びなさい。

ア 1 実現方法 2 表現方法 3 再定義 4 具体化

イ 1 まとめて言えば 2 たとえて言えば 3 ひかえめに言えば 4 具体的に言えば

問3 下線部(A)について、定常型社会はなぜ「高齢化社会」と「環境親和型社会」を結びつけるコンセプトになるのか、本文の内容をふまえて、50字以内で述べなさい。

問4 資本主義社会や市場経済の下で、定常型社会を実現するためにはどのような課題があるのか、本文の内容をふまえてあなたの意見を述べなさい。

教育科学 問題用紙（1 / 4）

受験番号	
氏名	

以下の21領域の中から、各自の志望研究領域を含む2領域を選択し、日本語で解答しなさい。

解答に際しては、1領域あたり解答用紙1枚で解答することとし、選択した領域名を、解答用紙の所定の欄に必ず記入しなさい。また、問題用紙と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入しなさい。試験終了時に、問題用紙と解答用紙はすべて回収する。

[教育史領域]

次のうち、いずれか一問を選んで解答しなさい。

1. 日本教育史の研究史においてなされた論争を一つ取り上げて、論争主体、論点、あなたの見解を論述しなさい。
2. 現在の日本の学校をめぐる諸問題への対応に関して示唆を得るうえで西洋教育史研究が寄与する点について、具体例をあげながら論述しなさい。

[教育行政学領域]

障害者の権利に関する国際法・国内法の整備状況について概説したうえで、日本における特別支援教育の課題について、とくに教育行政の条件整備義務の観点から論じなさい。

[社会・生涯教育学領域]

日本における成人女性の学習の成果と課題について、国内外の女性をめぐる状況や男女共同参画社会に留意しつつ、論じなさい。

[技術教育学領域]

日本における実業補習教育の成立と展開過程について、とりわけ工業、農業の補習学校を中心に論じなさい。

[職業・キャリア教育学領域]

日本における職業指導の成立と展開過程について論じなさい。

教育科学 問題用紙（2 / 4）

受験番号	
氏名	

[学校情報学領域]

2016年1月に閣議決定され、日本政府が策定した「第5期科学技術基本計画」の中で用いられている「Society 5.0(ソサエティ5.0)」という考え方について、①その前提となっている複数の情報技術、②これまでの情報化社会との違い、③教育政策への影響、について論じなさい。

[カリキュラム学領域]

学習内容からコンピテンシーに基づく教育課程へと教育改革を行っている海外の事例をひとつあげ、日本の新学習指導要領(2017年3月公示)に現れた教育改革との類似点と相違点を述べなさい。

[教育方法学領域]

問題解決学習が、「主体的・対話的で深い学び」の実現にどのように寄与すると考えられるか、具体的に論じなさい。

[教育経営学領域]

地域学校協働活動の推進に関わる法改正について説明し、それが学校経営にどのような影響を及ぼすことになるのか論じなさい。

[教師教育学領域]

日本における学校組織学習としての校内研修を類型化し、教師の専門性発達において効果的な研修を論じなさい。

教育科学 問題用紙（3 / 4）

受験番号	
氏名	

[人間形成学領域]

人間形成についての代表的な基礎理論を1つもしくは2つ取り上げ、それ(それら)が現代の学校教育の諸課題を考えるうえでどのような意義と課題を有しているか論じなさい。

[教育人類学領域]

大学入試におけるアファーマティブ・アクションの現状と課題について、具体的な国・地域をとりあげ、教育人類学的な観点から論じなさい。

[教育社会学領域]

高等教育機関における「隠れたカリキュラム」が、職業へのトランジションに及ぼす影響について、多角的に論じなさい。

[比較教育学領域]

多民族国家における言語教育について、具体的な事例を取り上げ、政治・文化と関連づけて論じなさい。

[大学論領域]

現在東海国立大学機構が話題になっているが、大学システム(マルチ・キャンパス・システム)といえば米国の大学システムが有名である。アメリカの大学システムの構造と機能、現代的な問題点を事例をあげて説明しなさい。

教育科学 問題用紙（4 / 4）

受験番号	
氏名	

[高等教育学領域]

全米大学・カレッジ協会が開発したVALUEルーブリックの目的と背景を、「標準テスト」「学習成果」「教養教育」の3つのキーワードを用いて説明しなさい。

[生涯体力科学領域]

心拍数計測による運動強度推定法について、その利点と注意点を含めて説明しなさい。

[健康運動科学領域]

「健康日本21（第2次）」では、日常生活における歩数や運動習慣者の割合について、それぞれ目標値が定められている。この目標値の達成は、健康増進にどのように寄与するのか、具体的に述べなさい。

[スポーツマネジメント領域]

日本オリンピック委員会ナショナルコーチアカデミー事業の具体的内容を説明しなさい。

[スポーツバイオメカニクス領域]

慣性モーメントについて説明しなさい。また、慣性モーメントを変化させることでどのように運動を有利に行えるのか、具体例を2つあげて説明しなさい。

[スポーツ生理学領域]

以下のキーワードを全て使って、高強度運動時の緩衝系について説明しなさい。

キーワード: 乳酸、水素イオン、重炭酸イオン、二酸化炭素、カルノシン、速筋線維、Slyke